

消化性潰瘍治療剤

L-グルタミン顆粒99%「NP」

L-GLUTAMINE GRANULES

貯 法：室温保存
 使用期限：容器等に記載
 注 意：「取扱い上の注意」参照

承認番号	22500AMX00749
薬価収載	2013年12月
販売開始	1970年4月
再評価結果	1982年1月

【組成・性状】

1. 組成

販売名	L-グルタミン顆粒99%「NP」
有効成分 (1g中)	日本薬局方 L-グルタミン 990mg
添加物	ポビドン

2. 製剤の性状

性状	白色の顆粒剤
----	--------

【効能・効果】

下記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善

- 胃潰瘍
- 十二指腸潰瘍

【用法・用量】

L-グルタミンとして、通常成人1日1～2gを3～4回に分
 割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は、副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
消化器	便秘、口渇、悪心
その他	顔面潮紅

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、減量す
 るなど注意すること。

【薬物動態】

溶出挙動

L-グルタミン顆粒99%「NP」は日本薬局方外医薬品規格第
 三部に定められたL-グルタミン顆粒の溶出規格に適合して
 いることが確認されている。¹⁾

【薬効薬理】

ムコ多糖類の構成成分であるヘキソサミンの生合成を促進
 することによって、消化性潰瘍に関する防御因子を強化し
 て胃粘膜の保護・修復促進を示すと考えられている。²⁾

【有効成分に関する理化学的知見】

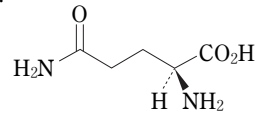
一般名：L-グルタミン（L-Glutamine）

化学名：(2S)-2,5-Diamino-5-oxopentanoic acid

分子式：C₅H₁₀N₂O₃

分子量：146.14

構造式：



性状：・白色の結晶又は結晶性の粉末で、わずかに特異
 な味がある。

- ・ギ酸に溶けやすく、水にやや溶けやすく、エタ
 ノール（99.5）にほとんど溶けない。

【取扱い上の注意】

安定性試験

最終包装製品を用いた長期保存試験〔室温（1～30℃）、3
 年間〕の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、L-
 グルタミン顆粒99%「NP」は通常の市場流通下において3
 年間安定であることが確認された。³⁾

【包 装】

1 kg

【主要文献】

- 1)ニプロ（株）：社内資料（溶出試験）
- 2)第十六改正日本薬局方解説書
- 3)ニプロ（株）：社内資料（安定性試験）

【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

主要文献欄に記載の社内資料につきましても下記にご請求
 ください。

ニプロ株式会社 医薬品情報室

〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番7号

☎ 0120-226-898

FAX 06-6231-7910



製造販売

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

